

神海丸だより 第2号 2019.2.5

祝 初縄 大漁祈願

1月30日(水) 漁場に到着し、初縄を迎えました。
午前5時50分から約4時間30分の投縄作業がスタートしました。約100kmの幹縄に2282本の枝縄をつけて漁をします。枝縄につける餌は全てムロ鰹です。(投縄作業中のW君)



投縄作業



投縄作業は、専攻科生2名、本科生4名のローテーションで作業を行います。交替で朝ごはんを食べるのは、投縄班と食当(食事当番)だけです。実習生の間では、野菜炒めが人気のようです。(投縄作業中のS君Y君、Sさん)



揚縄作業



マグロの他にもカツオも捕れます。(左からN君、Sさん)

投縄終了後、約5時間後に縄を船に取り込む揚縄作業が始まります。作業前の気温は、27℃です。(揚縄作業前の左からNさん、T君、O君、S君)



揚縄作業中に捕れたクロカワカジキマグロを抱える実習生(左からS君、T君、N君)

保護者の皆様へ お子様たちは、元気に過ごしておりますのでご安心ください。最近では、操業のローテーションにも慣れてきて、空き時間に課題に取り組む生徒もいます。仲間のことを気遣う場面や、船員さんと積極的にコミュニケーションをとる場面など 日々、少しずつ成長していく実習生を頼もしく感じております。

神海丸指導教官より